

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 106番
- *交読文 …………… 56番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 107番
- 礼拝のための祈り …… 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 …………… 104番
- 聖餐式 …………… 賛美281番
- メッセージ …………… ザカリヤ - 口を閉ざされるしるし(ルカ 1:5-23)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 105番
- 献金感謝の祈り …… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が 70 名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

「子を産まなかったうまずめよ、歌え。産みの苦しみをしなかった者よ、声を放って歌いよばわれ。夫のない者の子は、嫁いだ者の子よりも多い」と主は言われる。
 ____の天幕の場所を広くし、____のすまいの幕を張りひろげ、惜しむことなく、____の綱を長くし、____の杭を強固にせよ。____は右に左にひろがり、____の子孫はもろもろの国を獲、荒れすたれた町々をも住民で満たすからだ。恐れてはならない。____は恥じることがない。あわてふためいてはならない。____は、はずかしめられることがない。____は若い時の恥を忘れ、寡婦であった時のはずかしめを、再び思い出すことがない。____を造られた者は____の夫であって、その名は万軍の主。____をあがなわれる者は、イスラエルの聖者であって、全地の神ととなえられる。(イザヤ 54:1-5)

暗く荒んだヘロデ大王の時代、ザカリヤという名の祭司がいた。主のご降誕におけるしるしが、最初に現れたのは、彼であった。待降節の第二日、この人物について見て行きたい。
 彼の妻はエリザベツで、この夫婦は御前に正しかったが、子に恵まれなかった。彼らは若い時から子を授かるように願って来たのに、歳を取っても叶えられず、その祈りはますます切なるものとなって行っただろう。それでも彼らは、御前に、誰より凜と立ち、落ち度なく戒めを行っていたが、もう産むには難しい年齢に達してしまった。そんなある日の事、くじによって、ザカリヤに日毎の香を捧げる役が決まった。大勢の人々が祈る中、役目を遂行する為に彼が聖所に入って行った所、なんと、香壇の右に御使いが立っていた。恐怖に襲われた彼に、御使いは言う。「恐れるな、ザカリヤよ、あなたの祈りが聞き入れられたのだ。あなたの妻エリサベツは男の子を産むであろう。その子をヨハネと名づけなさい。」(13節)
みどり子が生まれる事を久しく切望し、その祈りが切々と積まれた時、聖なる所の奥深くで、待望していた子の生まれる事が告げられる。それはメシヤのお生まれを象徴的に表している。
 子が与えられる事は老夫婦の願いであったが、神は一夫婦の願いを叶える以上の事をご計画されていた。ヨハネの名には、「神は恵み深い」「神の賜物」という意味がある。神のそのご計画とは、人類全体が久しく待望し、人類全体に注がれる、神の深い恵みであり、慈しみであり、喜びである。
 その子は胎内にいる時から既に聖霊に満たされており、御前に大いなる者となって、イスラエルの民の多くを主立ち帰らせる。しかもその子は、エリヤの霊と力をもって御前に先立って行き、父の心を子に向けさせ、逆らう者に義人の思いを持たせて、そうして整えられた民を、主に備えるというのだ。(15-17節)
 人は、人並みのささやかな幸せを求めがちだが、神を愛し恐れる人達に用意されているご計画は、途方もなく素晴らしいもの、にわかには信じ切れない次元のものである。(1コリント 2:9)

「どうしてそんな事が、わたしにわかるでしょうか。わたしは老人ですし、妻も年をとっています」(18節)
 ザカリヤは乙女マリヤと違って「祭司」という公の立場にあり、そして彼自身、長年祈り求めて来た事が、やっと叶えられるというのに、「何によって」「わたしは」「知ることができるか」と、神の聖所で要求したのだ。御言葉が与えられても「自分が」理解したがる人に与えられるしるしは、その口が閉ざされてしまう事である。御言葉に従順できない人にとっての最善は、口をつぐむ事であり、それは周囲にとっても益である。
 この、彼が口をつぐまされている時、彼の妻エリザベツは受胎した。

「さてエリサベツは月が満ちて、男の子を産んだ。」(57節)老夫婦に子が与えられるのは大きな慰めである。人々は共に喜び、その子に父ザカリヤと同じ名をつけようとしたが、エリザベツは、そうではなくて「ヨハネ」にしなくてはならないと答え、人々を不思議がらせた。
 その子は、ザカリヤの二後継者としてではなく、生まれる前から最も偉大な務めが与えられているのだ。彼はその名の通り、神が贈られた最高の賜物・神様の恵みであるイエス様への道を、人々に整えさせる。そしてこのヨハネの名が人々に知られる毎に、神様の恵み深さ、賜物の素晴らしさが広まって行くだろう。ザカリヤの口が開かれたのは、「その子の名はヨハネ」と、主に命じられた通りに、公に示した時であり、口が開かれてから真つ先に彼の口から出たのは、神への賛美と、預言だった。
 ザカリヤ自身、やっと与えられた念願の子に、自分の名をつけたかったであろう。しかし、彼らが人間的な願望を手放し、口をつぐんで従順を学び、御言葉の通りを、神と人との前で行うその時、主の素晴らしさは公に明かされ、賛美の口は開け、人々は、神が確かにみわざを働かれるのだと知るのだ。

ザカリヤはかつて、自分が「理解」する事を御使いに要求し、それで口をつぐまされてしまったが、その「要求」を止め、言葉をつぐんだこの期間、彼はバプテスマのヨハネの父として訓練され、練られていたのだ。ヨハネは成長すると霊は強くなったが、彼もまた、主が定めた時まで荒野におり、公に活動する事が許される日まで、口をつぐんだ。主の御言葉は、理解してから実行するものではなく、実行したなら、素晴らしさを理解する。その上で口をつぐむ事は、とても有益である。人間由来の唇は閉じ、御言葉に従順して主を待ち望む皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝	10:30
食事/フェローシップ	12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有)	14:00
聖書の学び会(詩篇)	15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈禱会	5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会	13:00～
火～木 夜の祈禱会	19:30～

水曜集会

1部	13:00～
2部	19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト